

まして、いずれも建設改良費のうち、建設総係費の増額になりまして、1款公共下水道事業資本的支出では30万円、4款浄化槽事業資本的支出では18万2,000円、それぞれ職員手当を増額いたすものでございます。

6ページから8ページにつきましては、補正前と補正後を比較した給与明細になってございます。

9ページをご覧ください。補正後のキャッシュフロー計算書でございます。このたびの補正を加味いたしまして、期末残高を8,801万5,000円と見込んだものでございます。

以上が令和4年度長井市下水道事業会計補正予算第3号の概要でございます。よろしくご審査賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度長井市各会計補正予算案 に関する総括質疑

○平 進介委員長 概要の説明が終わりました。

これより質疑を行います。

ここで、総括質疑の発言通告がありますので、ご指名いたします。

鈴木富美子委員の総括質疑

○平 進介委員長 順位1番、議席番号10番、鈴木富美子委員。

○10番 鈴木富美子委員 おはようございます。

清和長井の鈴木富美子です。補正予算の質問をさせていただきます。答弁、よろしくお願ひします。

2款総務費、1項総務管理費、6目企画費、120遊びと学びの交流施設運営事業596万3,000

円についてお聞きいたします。

令和5年7月オープン予定の「くるんと」の完成については、市民はもちろんのこと、近隣の市町からも期待されている公共施設です。11月の全員協議会において指定管理者の説明を受けました。多機能型図書館の運営と子育て世帯の活動支援センターの管理運営とのことでした。その中で開館準備業務委託について、地域づくり推進課長にお伺いいたします。

初めに、ICタグ購入費用の詳細な内容についてお聞きしたいと思います。

○平 進介委員長 新野弘明地域づくり推進課長。

○新野弘明地域づくり推進課長 お答えいたします。初めに、新しい機能ですので、ICタグのほうの説明も簡単にさせていただきたいと思ひます。

遊びと学びの交流施設「くるんと」の新図書館につきましては、新たな機能としてICタグの管理を導入いたします。購入予定のICタグにつきましては、横8センチの縦5センチ、名刺サイズのシール状のラベルで、その中には図書データや書架、本棚の配置場所など、情報を書き込みできるICチップと、電波を受信できるアンテナなどが格納されています。このタグを貼り付けた図書につきましては、例えば貸出しの手続をせずに、図書館から出ようとすると、入り口に設置するゲートが反応し、警報がなり、盗難の防止が可能となっております。

図書の管理につきましても、現在の図書についてはバーコードによって管理しておりますが、より多くの情報を記録できるICタグを活用することによりまして、例えば今までは図書の貸出し、返却については1冊ずつ、手作業でバーコードを読んで処理を行っておりましたが、利用者が、受付カウンターに埋め込まれたセンサーの上に、借りる本または返却する本を重ねて置けば、一気に自動で読み取れるなど、効率的に図書を管理することができます。また、同時

に、新たに自動貸出機も導入することになりますので、受付を通らずに、利用者が自ら貸出処理をすることができまして、利用者の気軽さや利便性の向上などについても期待できるところでございます。

近年は、利用者のサービス向上を目的に、図書館におけるＩＣタグの導入が進んでおりまして、近隣では米沢市立図書館であったり、山形県立図書館のほうでも導入しております。以前、ＩＣタグ自体のコストが高くて、蔵書が多い図書館などは、初期導入費が高額になっていたために、導入に消極的でしたが、近年はＩＣタグの価格も下がりがちで、図書館システムのＩＣ対応も標準的な仕様となっている経過がございます。

今回導入するタグの種類につきましては、児童書や絵本などに貼り付ける絵文字が見やすい透明のラベル、そのほか一般書に貼り付ける白地のラベル、また、ＣＤやＤＶＤの読み取り情報を邪魔しないための特殊なレベルの３種類、今回導入いたします。絵本ラベルにつきましては単価34円で1万8,000枚、一般書のラベルにつきましては単価が30円で10万枚、あとＣＤ、ＤＶＤ用のラベルにつきましては単価が270円で2,000枚でございます。合計いたしますと12万枚の購入で、消費税込みで456万8,000円となりまして、その額を今回補正予算に計上しているところでございます。

○平 進介委員長 10番、鈴木富美子委員。

○10番 鈴木富美子委員 そうしますと、今の図書館のほうも含めて冊数に入っているということですか。現在の図書館の本も「くるんと」のほうに、持ち込むというか、移行するわけですけど、その分も含めて12万枚ということでしょうか。

○平 進介委員長 新野弘明地域づくり推進課長。

○新野弘明地域づくり推進課長 今の図書館は大体11万冊ございまして、プラスこれからの新刊

であったり、そういったところで使う部分を含めまして、予備も含めて12万枚、今回購入する予定でございます。

○平 進介委員長 10番、鈴木富美子委員。

○10番 鈴木富美子委員 そうしますと、次に入りますけど、ＩＣタグの貼付け作業のことに関わるとは思いますけど、現在の図書館のＩＣタグの貼付け作業を今回、「くるんと」ができる前にそれも作業されるのかどうかも含めて、今できるのかということをお聞きしたいんですけど。

○平 進介委員長 新野弘明地域づくり推進課長。

○新野弘明地域づくり推進課長 ＩＣタグの貼付け作業につきましては、引っ越ししてから新しい「くるんと」に持ってきて、そこで作業する予定でございます。今回の準備作業につきましては、ＩＣタグを購入して、そのＩＣタグの貼付けの段取りであったり、そういった手順の確認をする形となります。

○平 進介委員長 10番、鈴木富美子委員。

○10番 鈴木富美子委員 私、2番目の質問でそれを考えていたんですけど、結局、今の図書館のものは引っ越ししてからということで、全部含めたということですよ。この予算を見ますと、先ほど説明ありました456万8,000円ですか、消耗品費ということで、それはＩＣタグだけの予算ということですか。

○平 進介委員長 新野弘明地域づくり推進課長。

○新野弘明地域づくり推進課長 先ほど申し上げました456万8,000円につきましては、ＩＣタグの購入費だけになりますので、おおむね作業費につきましては、別途委託料として110万円ほど今回計上しているところでございます。

○平 進介委員長 10番、鈴木富美子委員。

○10番 鈴木富美子委員 分かりました。

そうしますと、準備業務委託料の中の139万5,000円、それにつきましてはＩＣタグのことは関係ないということなのですよ。

○平 進介委員長 新野弘明地域づくり推進課長。

○新野弘明地域づくり推進課長 現在の図書館のほうではやっぱり場所的にもちょっと狭いですし、現在の指定管理者のほうにはこういった業務も委託しておりませんので、I Cタグの貼付けについては、全て引っ越ししてから新しい図書館のほうで行うような作業になります。

○平 進介委員長 10番、鈴木富美子委員。

○10番 鈴木富美子委員 3番目の質問で、その質問をしようと思ったのですが、課長に答えていただきましたので、私としては今の指定管理の中でそういうことはできないかなと思ったところでしたので、質問させていただきまされたけど、結局、新しい業務委託の中に全部、準備期間の中でI Cタグを貼り付けるということですね。それでよろしいでしょうか。

○平 進介委員長 新野弘明地域づくり推進課長。

○新野弘明地域づくり推進課長 今、委員からあったとおりでございまして、今の指定管理には貼付けの業務は入っていませんので、全て引っ越ししてからの作業となります。

○平 進介委員長 10番、鈴木富美子委員。

○10番 鈴木富美子委員 そうしますと、図書館の閉館をいつにして、準備期間に持つていくのか、ちょっとお聞きしたいのですが、お願いします。

○平 進介委員長 新野弘明地域づくり推進課長。

○新野弘明地域づくり推進課長 今の図書館につきましては、今の指定管理者のほうの委託契約の期間で3月31日までとなります。先ほど委員からありましたとおり、オープンについてはさっき7月とありましたけれども、8月中のオープンということで考えておりまして、その期間で開館の準備を行う形になりまして、その期間の中でI Cタグを貼って、あと、いろんな準備作業を行う形となります。

なお、先ほどのちょっと補足なんですけども、新しいシステムをつくる形になりますので、現

在の図書館でI Cタグを貼るような作業は、やっぱり難しいということで認識しております。

○平 進介委員長 10番、鈴木富美子委員。

○10番 鈴木富美子委員 分かりました。

次に、広報業務についてお聞きしますが、総務常任委員会協議会でも説明をされましたホームページ作成についてお聞きしたいと思います。指定管理者との打合せなどはどのようになるのか、お聞きいたします。広報はとても大事で、やはり広報によっていろんな人が見て、一人でも多くの人に来ていただきたいと思いますので、民間企業、力の見せどころではないかなと思っておりますので、これは指定管理者で行うのか、それともどんな形でホームページを作成されるのか、お聞きします。

また、長井市のホームページとのリンクも併せてお聞きいたします。もし計画があれば教えてください。

○平 進介委員長 新野弘明地域づくり推進課長。

○新野弘明地域づくり推進課長 今の新しい建物、「くるんと」につきましては、完成前から多くの方に興味、関心を向けていただいております。現在でも建設中の建物の見学について多方面から依頼をいただいているところがございます。ホームページの作成につきましては、現在の図書館が閉館後も、多くの方が「くるんと」自体について興味を持ち続けていただくツールとして必要不可欠と考えております。このたびの「くるんと」の開館準備業務につきましては、委託先のほうは、これから契約となりますけれども、新指定管理者、今回お聞きさせていただきますニッケアウデオSAD株式会社のほうになりますけれども、そちらを想定しておりまして、このホームページの作成の委託先につきましても、同じように新指定管理者のほうになる予定でございます。委員のおっしゃるとおりに、民間企業の力でよりよいものを作成していただきたいと考えております。

ホームページの構成につきましては、現段階で2段階の運用を考えておりました、それぞれ委託仕様書に落とし込む予定でございます。まず、第1段階としてランディングサイトという形で、「くるんと」の現在の建設に係る進捗情報であったり、開館に向けてのスケジュール、あとカウントダウンやオープニングイベント、そうした情報の提供の場として作成を考えております。また、ランディングサイトとは別にメインサイトのほうも作成いたします。こちらは開館後の運用に合わせた内容や構成を検討しながら、ランディングサイトと入れ替わりで、開館が近くなったら公開したいと考えております。今回の補正予算のほうにつきましては、ランディングサイトの部分だけ計上しているところでございます。

なお、長井市の公式のホームページのトップページからリンクは当然張りたいと思いますし、公式のLINEアカウントであったり、公式のフェイスブックからも「くるんと」のほうに情報、頻繁に誘導できるような仕組みを考えているところでございます。

○平 進介委員長 10番、鈴木富美子委員。

○10番 鈴木富美子委員 ありがとうございます。

ホームページ、もちろん大事ですが、ホームページを開けない方もいらっしゃると思いますので、その辺の広報についてもホームページだけでなく、もっと幅広くするような広報などは考えていらっしゃいますか。

○平 進介委員長 新野弘明地域づくり推進課長。

○新野弘明地域づくり推進課長 情報発信ツールとしましてはいろいろございまして、例えばおらんだラジオもございまして、あと紙ベースの市報であったり、あと、いろいろなそういった媒体ございまして、いろんな媒体を使って広報してまいりたいと思います。

○平 進介委員長 10番、鈴木富美子委員。

○10番 鈴木富美子委員 ぜひ一人でも多くの人に入館していただきますよう期待したいと思います。

最後の質問になりますが、現在、市内を回っているいなほ号があるわけですが、指定管理先が替わることによる課題などはあるでしょうか。その辺どのように考えていらっしゃるか、お聞きいたします。

○平 進介委員長 新野弘明地域づくり推進課長。

○新野弘明地域づくり推進課長 いなほ号の今の運用につきましては、今の指定管理先が株式会社デーシーエスでございまして、デーシーエスの司書の方と、あと運転手はシルバー人材センターのほうに委託して運用しておりますので、新しい体制につきましても新しい指定管理者の司書がつかますけれども、運転業務につきましては、同じようにシルバー人材センターを想定しておりますので、今の運用状況プラスアルファで、例えば今回回っている箇所以外のところでも回るような形で、もうちょっとバージョンアップした形でやっていけるものと考えております。

○平 進介委員長 10番、鈴木富美子委員。

○10番 鈴木富美子委員 いなほ号も結構人気がありますので、ぜひその辺はしっかりと続けていっていただければいいと思いますので、よろしく願います。

図書館につきましては、以上にさせていただきます。

続きまして、2款総務費、1項総務管理費、11目諸費の004地域安全推進事業の162万8,000円について、市民課長にお聞きしたいと思います。

このたび防犯カメラを移設したわけですが、移設した工事場所につきまして、なぜここを選んだのか、お聞きしたいと思います。

○平 進介委員長 板垣浩美市民課長。

○板垣浩美市民課長 お答えいたします。

まず、防犯カメラの移設についてですが、こ

これは、旧庁舎の正面玄関前の支柱に設置している防犯カメラを、より広角での画像を捉えるために、市有地で、かつ常に電気の供給が可能なところということで、旧庁舎敷地の西端のほうの電柱に移設するものです。また、レコーダーにつきましては、現在、旧庁舎内に設置しておりますが、ただいまご説明いたしました防犯カメラの移設に伴い、国道287号の長井小学校東側の交差点に設置している防犯カメラと併せて、2台のカメラにできるだけ近く公共施設内の電源を確保できる場所ということで、旧長井小学校第一校舎内に移設することとしたものです。

○平 進介委員長 10番、鈴木富美子委員。

○10番 鈴木富美子委員 カメラに対して、支障木伐採とか枝の剪定という予算がついていますが、これは毎年この枝の問題で出てくると思いますけど、そのときは毎年予算を上げるような形になるわけでしょうか。

○平 進介委員長 板垣浩美市民課長。

○板垣浩美市民課長 お答えいたします。

支障木伐採は、国道287号の交差点に設置している防犯カメラから、旧長井小学校第一校舎内のレコーダーに画像データを送信する際に、その間にある木連川沿いの樹木の枝や葉が生い茂ると電波を遮ってしまうことから、支障となる部分を伐採するもので、伐採後、葉や枝の成長具合によると思いますので、剪定につきましては、来年度以降、現場の状況を見ながらの対応と考えております。

○平 進介委員長 10番、鈴木富美子委員。

○10番 鈴木富美子委員 分かりました。そうですね、枝は伸びるか伸びないかはちょっと分かりませんが、カメラを設置した意味がなくなると悪いので、ぜひその辺は小まめに見ていただきたいと思います。

今現在、市内には9か所の防犯カメラを設置しているとお聞きしていますが、このカメラは定期的に確認をなさっているのかどうか、お聞

きしたいと思います。

○平 進介委員長 板垣浩美市民課長。

○板垣浩美市民課長 お答えいたします。

防犯カメラの確認については、長井市街頭防犯カメラの設置及び管理運用規程に基づき、捜査機関などから画像検索の申請があった場合のみ行います。長井市街頭防犯カメラの設置及び管理運用規程第3条では、画像の取扱いについて第1号に、画像は、犯罪防止等のため必要な場合以外の利用又は提供を行わないこと、第2号に、画像は、適正に管理し、正確な内容を保つとともに、個人のプライバシーの保護のため適切な措置を講ずることと定めており、カメラの動作確認以外の、定期的に市としての画像確認などは行っておりません。

○平 進介委員長 10番、鈴木富美子委員。

○10番 鈴木富美子委員 そうしますと、防犯の意味で、例えば警察とかの要請があったら見せるというか、見るということなのでしょうか。

○平 進介委員長 板垣浩美市民課長。

○板垣浩美市民課長 今、委員がおっしゃったとおり、捜査関係機関からそういった申請があった場合のみになります。

○平 進介委員長 10番、鈴木富美子委員。

○10番 鈴木富美子委員 そうしますと、カメラのデータというのは定期的に更新とか、ずっと何十年もということはないと思いますが、大体何年とか何か月ぐらい保存になっているのか、データ更新なのか、その辺は分かりますでしょうか。

○平 進介委員長 板垣浩美市民課長。

○板垣浩美市民課長 データのほうは、長くても1か月以内で上書きで保存になりますので、前のデータが残っているということはなく、あくまで1か月たったら上書きで保存となります。

○平 進介委員長 10番、鈴木富美子委員。

○10番 鈴木富美子委員 防犯対策として、カメラを設置しているということを広く知らせる

必要があると、私的には思うんですけども、そのカメラの設置場所にシールとか看板とか設置してあるのでしょうか。

○平 進介委員長 板垣浩美市民課長。

○板垣浩美市民課長 お答えいたします。

長井市街頭防犯カメラの設置及び管理運営運用規程と併せ、山形県の防犯カメラの管理及び運用に関する指針でも、県民などのプライバシーなどを十分配慮しながら、防犯カメラでの適正な管理及び運用に努めるように指針として定められております。防犯カメラの設置に当たっては、防犯カメラが設置されていることが誰にでも認識できるように、防犯カメラを設置していること、及びカメラの設置者の名称などを設置区域内に分かりやすく表示するように示されておりますので、この指針にのっとり、長井市でもこれらの内容について表示を行っております。

○平 進介委員長 10番、鈴木富美子委員。

○10番 鈴木富美子委員 カメラ、あまり気にして見たことないんですけど、9か所ってどこどこなのか、教えていただけますか。

○平 進介委員長 板垣浩美市民課長。

○板垣浩美市民課長 市内9か所は、平野の学童クラブと、桑島記念館前と、あと豊田小学校の地下道に2か所あります。あと屋城町の撞木川の沿道のところと、白兔駅の駐車場と、先ほど説明申し上げました国道287号の交差点、あと旧庁舎前、あとは菜なポートのほうに設置しております。

○平 進介委員長 10番、鈴木富美子委員。

○10番 鈴木富美子委員 いろいろ場所が散乱しているとは初めて知りました。市内にもっと数多くあるのかなとちょっと思ったところでした。

市内における防犯の意味では、大変カメラは大切だなと思っております。例えばごみのポイ捨てとか不法投棄が増えている中でカメラを使

用している事例などはあるのか。もしあるとすれば、どのような効果があるのでしょうか。特に山間部での不法投棄に対してカメラの設置などの考えはあるのか、防犯とちょっと逸脱しますが、その点についてお聞きしたいと思います。

○平 進介委員長 板垣浩美市民課長。

○板垣浩美市民課長 お答えいたします。

まず、不法投棄やごみのポイ捨て防止にカメラを使用している事例などはあるかとの質問についてですが、長井市では、県から不法投棄防止用の監視カメラを一定期間お借りする形で、衛生組合連合会や地区長さんなどから設置希望があった箇所の状況を確認した上で設置しております。効果につきましては設置後、そのエリアでの不法投棄がある程度減少することから、その場所での抑止効果はあるのですが、新たな場所へのポイ捨てや不法投棄が始まる傾向も中にはあるようで、単独でそのような場所へのカメラの設置は、費用対効果の面で現実的になかなか難しい問題だと捉えております。

○平 進介委員長 10番、鈴木富美子委員。

○10番 鈴木富美子委員 防犯カメラのほうで不法投棄ということはちょっと話ずれますけども、やはりカメラって聞いただけでも、すごい効果的であるのかなと思います。防犯に対しても私、もっと市内に多くあるのかなと思ったところでしたが、今後、例えばほかのところに設置するような考えは、ありますでしょうか。

(「市民課以外でもやってるから」の声あり)

○10番 鈴木富美子委員 ああ、そうですか。

(「市民課長が答えられる範囲でしか」の声あり)

○10番 鈴木富美子委員 じゃ、市民課長にお聞きする範囲で答えていただきましたので、その点につきましては、次回の質問にさせていただきたいと思います。

防犯カメラはやはり大事だと思いますけど、市民課としてはやっぱり警察が、主にこの防犯

については警察のためにやっているようにちょっと思いますが、その辺どうでしょうか。市として別に使うようなことはあるのかどうかですが、その辺どうでしょうか。

○平 進介委員長 板垣浩美市民課長。

○板垣浩美市民課長 実際その画像を検索するのは、警察捜査機関のほうからになるわけですが、先ほど申し上げました9か所の防犯カメラあるわけですが、そういった警察からもありますけれども、児童や生徒などのPTAの方からとか、通学路の安全点検なども行いまして、そういったところから設置したところもございまして、警察からだけというわけではなく、市としても安全対策ということで、子供たちやほかの市民の方も安全に暮らせるように、その辺、確認、調整しながら設置している状況でございます。

○平 進介委員長 10番、鈴木富美子委員。

○10番 鈴木富美子委員 ありがとうございます。やっぱり市民の安心・安全のためにぜひ、いろんな課でいろいろ努力されていることが分かりました。

これで私からの質問を終わります。

鈴木一則委員の総括質疑

○平 進介委員長 次に、順位2番、議席1番、鈴木一則委員。

○1番 鈴木一則委員 おはようございます。

政新長井の鈴木一則でございます。私の予算総括質疑は2点です。よろしく願いいたします。

初めに、1番として、豪雨被害による林道施設災害復旧事業について、農林課長にお伺いをいたします。11款災害復旧費、1項農林水産業施設災害復旧費、001の林業施設災害復旧事業

4,114万5,000円についてお伺いをいたします。

8月3日の豪雨災害では、観測史上最大の降雨で市内各所に大きな災害をもたらしました。このたびの降雨は線状降水帯の発生でした。市内でも降雨量の地域差があり、被害は市内南部地域に集中しています。このたびの質問は、被害の大きい林道等についてお伺いをいたします。

林道に大きな被害を受けました西根地区長会から、林道被害の早期復旧と災害に強い林道整備に関するお願いという要望書が、9月12日付で議長宛てに提出されています。それには、草岡地区以南の13路線の林道のうち、10路線で河川からの土砂流入、路肩の欠損、のり面崩壊等がかつてない被害の発生で、通行が困難になっているというものです。また、西根地区では林道や沢からの土砂流出により、市道置賜西部線、それから平泉線にのり面崩落等の被害もございました。林道被害の写真を見ると、道路の全面的な流出や洗掘、のり面の崩壊などで復旧はどうか、次の5点について、農林課長にお伺いをいたします。

1つ目、今回の補正で対象となっている林道について、事業別にどこか、お伺いをいたします。

○平 進介委員長 佐々木勝彦農林課長。

○佐々木勝彦農林課長 お答えいたします。

このたびの補正予算によりまして、国庫補助によります林道施設災害復旧事業で行いますのが林道桑沢線の1路線でございます。また、県単独補助で行います林道等小規模災害緊急復旧事業で行いますのは、林道鴨石沢線並びに仁府線の2路線でございます。この3路線が市で行う復旧工事箇所でございます。

そのほか林内路網災害緊急復旧事業、具体的には長井市林道等小規模災害緊急復旧事業費補助金を受けまして、林業事業者が行う林内路網の復旧事業を予定しております。この事業は、平野地区の林内路網作業道といたしまして5路